

第2章

将来像の実現に向けて

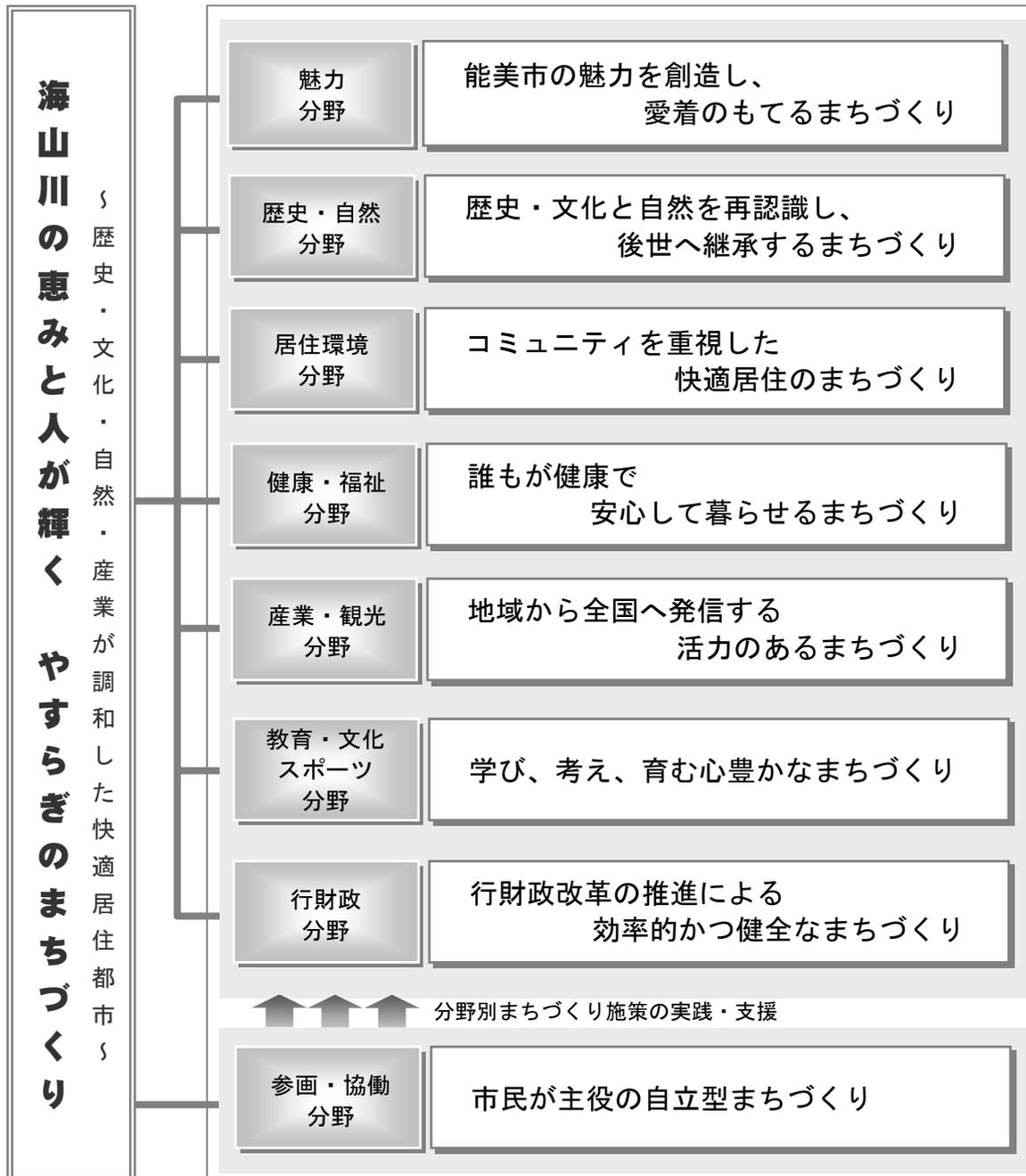
第1節. まちづくりの大綱

まちづくりの  
基本体系

将来像の実現に向けたまちづくりの基本体系を以下の8つの分野に区分し、総合的かつ効果的な施策を推進します。なお、市民の「参画・協働」は他の分野別施策を展開する上で基本となるものです。市民が主体となって、互いに支え合いながら、新しい能美市のまちづくりに取り組んでいくことが大前提となります。

■ 将来像 ■

■ 分野別施策の基本体系 ■



まちづくりの  
大綱1. 能美市の魅力を創造し、  
愛着のもてるまちづくり

本市には、海山川の自然をはじめ、総合文化会館や学習センター、古墳群、九谷焼関連施設、動物園、温泉などの多様な地域資源があり、これらを活かした地域拠点の整備等による魅力アップを推進します。

また、特産品や伝統工芸品をはじめ、今なお人口増加傾向にある暮らしやすい住環境や県内有数の工業集積等の魅力を総合的に活用した能美ブランドの創出を図ります。

さらに、多様なメディアを活用した本市の情報発信・PR、これまで旧町単位で進められてきた国際交流の全市的展開、“知の拠点”である北陸先端科学技術大学院大学と市民・企業・行政との連携強化による新たな魅力の創造を目指します。

## 【分野】

魅力

## 【施策区分】

1-1. 魅力づくりの推進

1-2. 能美ブランドの創出

1-3. 能美市の情報発信・PR

1-4. 国際交流の推進

1-5. 北陸先端科学技術大学院大学との連携



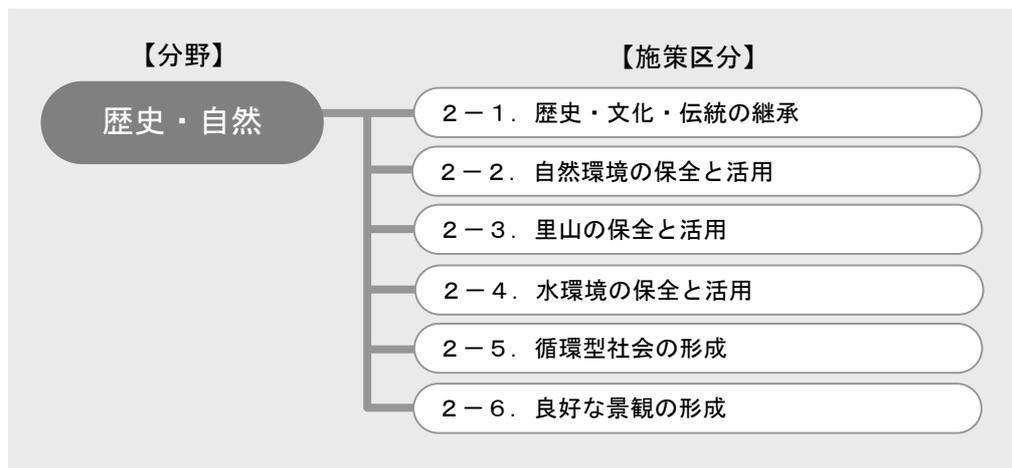
まちづくりの  
大綱

## 2. 歴史・文化と自然を再認識し、 後世へ継承するまちづくり

本市が有する歴史・文化・自然の重要性を再認識するとともに、市民共通の大切な財産として位置づけ、これらの永続的な保全・活用・継承を推進します。

また、少子・高齢化による地域活力の低下が懸念される中山間地域については、地域住民が主体となった里山の保全と活用による活性化を促進します。

さらに、地球温暖化防止に向けた循環型社会の形成を図るとともに、地域資源を活かした景観形成に取り組み、歴史・文化・自然と調和した美しい都市の構築を目指します。

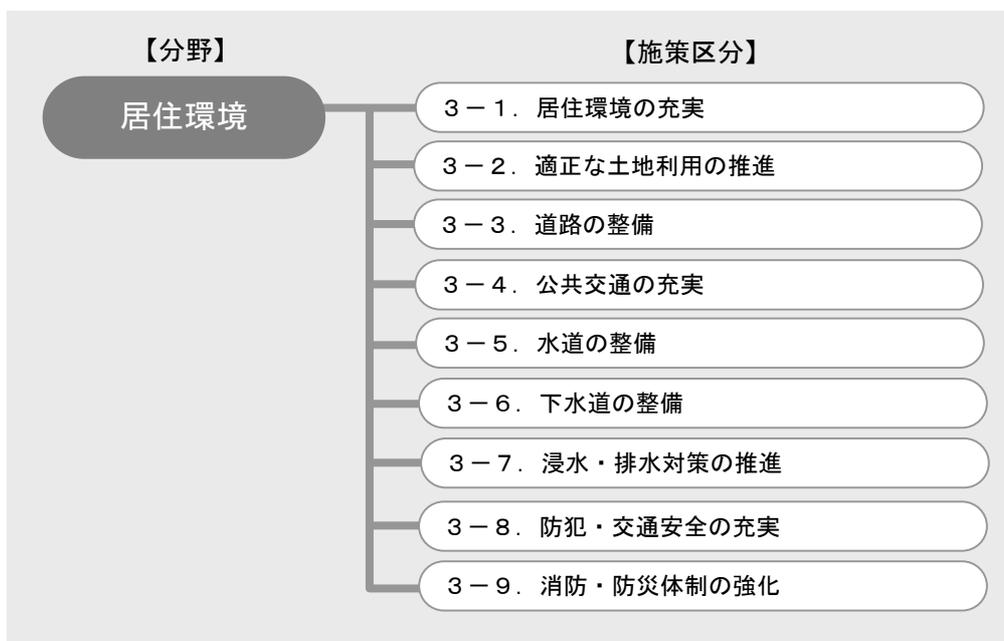


### 3. コミュニティを重視した 快適居住のまちづくり

市民の憩いの場や道路網、公共交通、上下水道といった都市基盤の充実を図るとともに、自然環境や生活環境と調和した適正な土地利用の規制・誘導を推進します。

また、市民・警察・その他関係機関等の連携による防犯・交通安全活動や浸水・排水対策を推進し、安全な暮らしの確保に努めます。

さらに、「自分たちのまちは自分たちで守る」意識をベースとした災害に強いまちづくりを推進し、誰もが「住みたい・住み続けたい」と思える安全・快適な居住環境の形成を目指します。



まちづくりの  
大綱

## 4. 誰もが健康で安心して暮らせるまちづくり

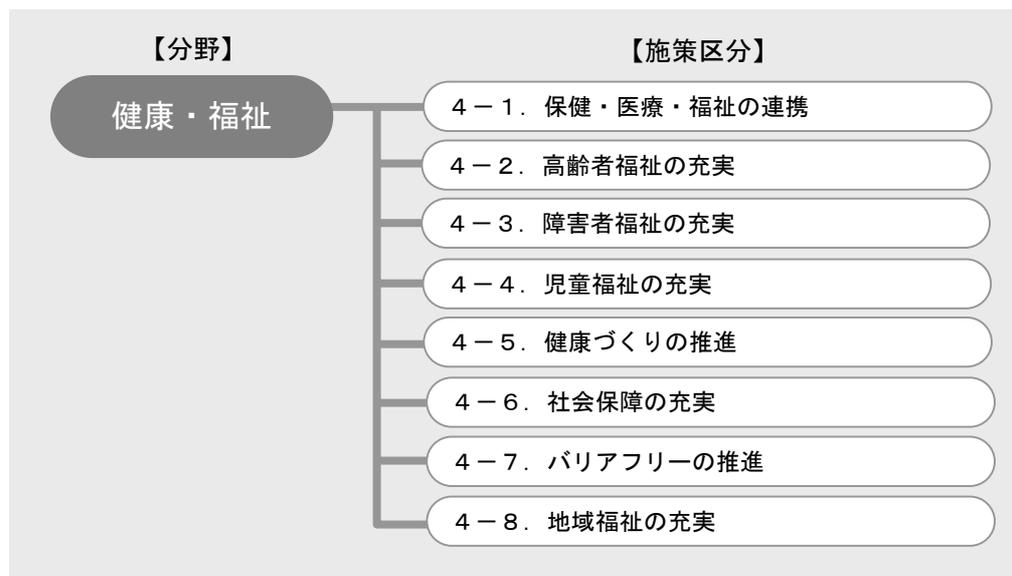
市立病院における公立病院としての役割を踏まえた保健・医療・福祉の連携強化を推進するとともに、各種医療費助成制度の充実を図ります。

高齢者については、豊富な経験を活かした地域貢献活動の場を提供するなど、住み慣れた地域でいきいきと生活できる環境づくりに努めます。

また、障害をもつ人が生きがいと誇りを持って自立した生活を送ることができるノーマライゼーション社会の実現を目指します。

さらに、保育体制の充実をはじめとする多様な子育て支援・少子化対策を推進し、安心して子どもを産み育てることができる環境づくりに努めます。

社会福祉協議会との連携のもと、地域住民主体の地域福祉活動を推進し、子どもから高齢者までのすべての市民が健康で安心して暮らせる都市の形成を目指します。



## 5. 地域から全国へ発信する 活力のあるまちづくり

認定農業者や集落営農組織の育成等による農業の振興・活性化をはじめ、林道整備と間伐・枝打ち等の森林保育の推進による林業の振興を図ります。

また、まちの顔である既存商店街の活性化や空き店舗の活用等による商業の振興を図るほか、新規工業団地の整備や企業誘致活動の推進、産学官連携による技術研究・開発を通じて、工業のさらなる振興を図ります。

さらに、九谷茶碗まつりや丘陵公園、動物園、温泉、ベースボールミュージアム等の地域資源を活用した観光産業の振興を図り、地域から全国に発信する活力ある都市の形成を目指します。

九谷焼産業については、後継者の育成と伝統技能の継承を図るとともに、石川県立九谷焼技術研修所及び石川県九谷焼技術センターとの連携による技術開発の支援等に努めます。

### 【分野】

産業・観光

### 【施策区分】

5-1. 農業の振興

5-2. 林業の振興

5-3. 商業の振興

5-4. 工業の振興

5-5. 観光の振興

5-6. 起業支援・産学官連携の推進

5-7. 九谷焼の振興

5-8. 労働環境の向上・支援

5-9. 消費生活の向上



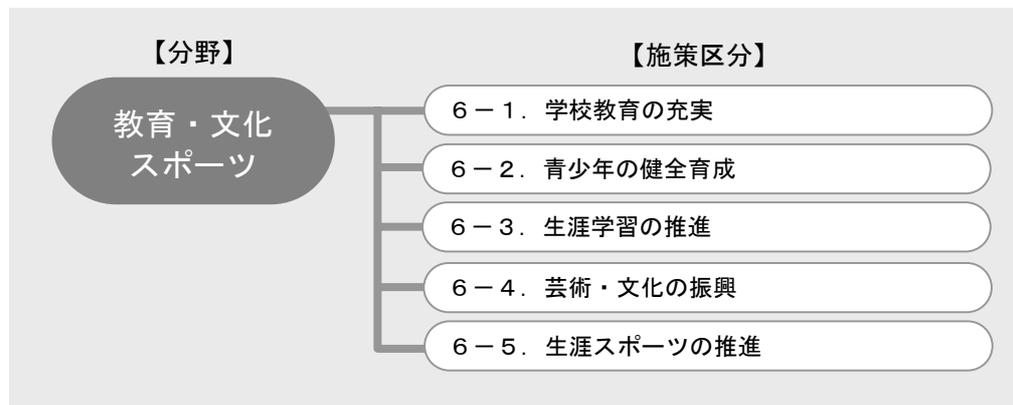
まちづくりの  
大綱

## 6. 学び、考え、育む心豊かなまちづくり

知・徳・体のバランスのとれた心豊かでたくましい人材の育成を目指し、学校教育の充実を図るとともに、地域・家庭・学校の連携による青少年の健全育成に向けた取り組みを推進します。

また、図書館や体育館等の公共施設を活用した生涯学習・生涯スポーツを推進し、地域の大人と子どもが一緒になって学び、考え、汗を流すことができる環境づくりに努めます。

さらに、総合文化会館や九谷陶芸村、アーティスト村等の有効活用による芸術・文化のまちづくりを推進します。



## 7. 行財政改革の推進による 効率的かつ健全なまちづくり

行政組織の効率化・スリム化に向けて、行財政改革大綱に基づき、定員適正化や民間活力の導入などの行政改革を進めるとともに、近隣市町との連携による広域行政のさらなる充実に努めます。

また、地方交付税の削減等により地方財政は厳しさを増す中、健全で安定した財政運営を実現していくため、経費節減や合理化をはじめ、指定管理者制度による公共施設の管理運営の適正化や行政評価システムの導入等を推進します。

さらに、行政職員の資質向上による行政サービスの向上や、今後さらなる進展が予想される情報社会・ユビキタス社会に対応した電子自治体の構築を目指します。

### 【分野】

行財政

### 【施策区分】

7-1. 効率的な行政運営

7-2. 健全な財政運営

7-3. 行政サービスの向上

7-4. 情報社会・ユビキタス社会への対応



まちづくりの  
大綱

## 8. 市民が主役の自立型まちづくり

各分野別の施策を推進し、将来像を実現していくためには、市民の参画・協働が必要不可欠です。これまでの行政主導による「参加型」のまちづくりから一歩前進し、市民と行政が対等の立場で互いの役割を果たしながら目標に向けて連携する「協働型」のまちづくりを推進します。

また、防災・防犯・福祉・教育・環境などの多様な面で、地域の安全・安心の確保に重要な役割を果たしてきた地域コミュニティの希薄化が進む中、地域で支え合うことの大切さを再認識し、町会・町内会を主体としたコミュニティの強化・活性化を推進します。

さらに、男女の対等なパートナーシップによるバランスのとれた地域社会の形成に向けて、「女らしさ」「男らしさ」を大切にしながらも、子育てや就労等のあらゆる場面で男女が互いに協力できる男女共同参画社会づくりを推進します。

## 【分野】

参画・協働

## 【施策区分】

8-1. 協働型まちづくりの推進

8-2. 地域コミュニティ活動の支援

8-3. 男女共同参画社会づくりの推進



## 第2節. リーディングプラン

リーディング  
プランの意義

新たなまちづくりの核となる先導的な施策を『リーディングプラン』（重点施策）と位置づけ、市民の参画と協働のもと、積極的に推進します。

市民力を結集し、地域力を高め、新しい能美市を創造していくため、「魅力づくり」「都市づくり」「ひとづくり」「ものづくり」「地域づくり」の5つのリーディングプランを掲げます。

新・能美市を創る  
5つのプラン



# 魅力づくりプラン

人々のニーズや価値観の多様化が進む中、全国各地では、定住人口や交流人口の増加を目指した地域間（自治体間）の競争が激しさを増しています。

このような中、これからの時代を強く生き抜いていくためには、地域の特性を活かし、人々を惹きつける「魅力」を創造していく必要があります。

本市においても、今後さらなる発展を遂げるためには、市内各地域の特性を再認識し、それらを活かしたまちづくりの方策を考えなければなりません。

本市には、古くから受け継がれてきた歴史・文化、海山川の豊かな自然に加え、伝統工芸九谷焼や丸いも等の特産品、北陸先端科学技術大学院大学の存在など、様々な地域資源があります。

小さいながらも全国の中でキラッと輝く魅力的な都市の創造に向けて、市民・各種団体・企業・大学・行政が力を合わせ、地域の特性を最大限に活かした本市独自の「魅力づくり」を推進します。

## ▼主な施策（重点事業）

- **地域拠点づくりの推進**  
◇ JR 寺井駅周辺、能美古墳群、辰口中心市街地の整備…など
- **定住への魅力アップ**  
◇ 定住促進プランの策定、転入住宅取得者への支援…など
- **能美ブランドの創出**  
◇ 市の特徴を活かしたブランド化と特産品の魅力向上…など
- **観光・国際交流の推進**  
◇ 九谷茶碗まつりの充実、ロシア及びカナダとの交流促進…など
- **北陸先端科学技術大学院大学との連携**  
◇ 地域再生連携プログラムの共同研究の推進…など

## 都市づくりプラン

地球環境問題の深刻化や自然災害の多発、悪質な犯罪の増加、本格的な人口減少時代の到来を背景に、自然環境の保全や暮らしの安全、居住環境に対する人々のニーズは変化してきています。

「住みたい」「住み続けたい」と思われる都市を形成するためには、生活利便性が高く、快適かつ安全で、自然に配慮した美しい環境を創出する必要があります。

依然として人口増加傾向にある本市においても、今後の持続的な発展を実現していくためには、都市基盤の整備等による居住環境の充実をはじめ、適正な土地利用の推進、安全な暮らしの確保、景観・環境に配慮したまちづくりが求められます。また、本市の活力を維持・増進する上で、中山間地域の活性化は重要な課題です。

多くの人々が集う快適居住都市の創造に向けて、金沢・小松市に近接した利便性の高い立地特性と、自然環境に恵まれたコンパクトな都市構造を活かしつつ、美しく、安全で、暮らしやすい「都市づくり」を推進します。

### ▼主な施策（重点事業）

#### ● 居住環境の充実

◇能美市横断道路の整備促進、市内横断バスの運行…など

#### ● 適正な土地利用の推進

◇都市計画マスタープランの策定、中心市街地の再整備…など

#### ● 安全な暮らしの確保

◇地域防災計画等の策定、防犯環境整備、交通安全施設整備…など

#### ● 里山及び水環境の保全と活用

◇里山の保全と活用に向けた体制の整備、地下水の保全と活用…など

#### ● 景観と環境に配慮した美しい都市の形成

◇まちづくり協定等の推進、環境美化ボランティアの育成…など

## ひとづくりプラン

近年の未婚化・晩婚化をはじめ、女性の社会進出に伴う子育てに対する負担感の増大などを背景に、全国的な少子化が進んでいます。また、全国的な児童及び生徒の学力低下や子どもに関する事件の多発が問題視される中、教育の重要性が再認識されています。

15歳未満の人口割合が県内平均より高い本市においても、少子化傾向は顕著に表れており、子どもを安心して産み育てることができる環境づくりを今後さらに進めていく必要があります。

また、将来の能美市を担う人材を育成していくためには、小中学校での教育環境のさらなる充実をはじめ、親と地域の大人たちが力を合わせ、子どもの知育・徳育・体育を支えていかなければなりません。さらに、生涯学習活動を通じて、子どもだけではなく、多様な世代の人々が自分たちのふるさとである地域のことについて学び、郷土愛を深め、能美市を想う心を育むことが大切です。

少子化対策や子育て支援を拡充するとともに、地域・家庭・学校の連携による教育環境と生涯学習環境の充実を図り、本市の次代を担う心豊かでたくましい「ひとづくり」を推進します。

## ▼主な施策（重点事業）

## ● 少子化対策の推進

◇次世代育成支援行動計画の充実、不妊治療に関する助成事業…など

## ● 子育て支援体制の整備・充実

◇妊産婦・乳幼児健康診査の充実、児童館・児童クラブ室の整備…など

## ● 教育環境の充実

◇先端大との連携推進、学校評価の充実、あいさつデーの推進…など

## ● 歴史・文化を活かした教育の推進

◇ふるさと教育の推進、古墳博物館の整備、総合文化会館の活用…など

## ● 生涯学習環境の充実

◇市民大学・(仮) nomi 先端塾の開設、学習プログラムの開発…など

# ものづくりプラン

経済・産業面でのグローバル化・ボーダーレス化が進む中、製造業をはじめ農林業や伝統産業を含む「ものづくり」における国内外の競争が激化する一方、団塊世代の大量退職を背景に、日本のものづくりを支えてきた技能やノウハウの継承が課題となっています。

県内有数の産業集積を誇る本市において、今後さらに工業振興を図るためには、産学官連携のもと、競争力の高い企業の育成・誘致を推進し、既存企業については専門技術の継承を支援していく必要があります。

また、工業だけではなく、伝統産業である九谷焼や農林業についても、これまでに培われてきた技能の継承と後継者育成が求められます。そして、市内農産物等の地産地消や中心市街地の活性化を推進していくためには、商業の振興が不可欠です。

本市における各種産業の均衡ある発展を目指し、北陸先端科学技術大学院大学や商工会をはじめとする各種団体との連携のもと、にぎわいと活力を生み出す「ものづくり」を促進します。

## ▼主な施策（重点事業）

### ● 農林業の振興

◇認定農業者や集落営農組織の育成、新たな森の恵みの検討と開発…など

### ● 商業の振興

◇中心市街地活性化基本計画の策定、チャレンジショップの整備…など

### ● 工業の振興

◇新規工業団地の整備、先端大卒業生の市内企業就職の促進…など

### ● 産学官連携の推進

◇産学官連携に関する研修・講習会の開催、異業種交流の促進…など

### ● 九谷焼の振興

◇九谷焼資料館の整備・充実、後継者に対する支援強化…など

リーディング  
プラン

PLAN

5

市民が支える安全で安心な

## 地域づくりプラン

近年、少子化に伴う地域の担い手の減少や、高齢化に伴う地域活力の低下、価値観やライフスタイルの多様化に伴う地域コミュニティの希薄化が進んでいます。

一方、国による行財政改革が推進される中、自治体の行財政は効率化・スリム化が求められており、これまでの行政主導のまちづくりから「地域でできることは地域で」実践していかなければならない時代を迎えています。

NPOやボランティア団体によるまちづくり活動が盛んな本市においては、これらの活動を全市的に拡大し、より多くの市民力を結集して、地域のことを地域で解決できる力を高めていくことが望まれます。

市民・各種団体・企業・大学・行政の連携による地域ぐるみでの総合的なまちづくり活動を促進することにより、市民が相互に助け合い、支え合う安全・安心な「地域づくり」を推進します。

### ▼主な施策（重点事業）

- **協働型まちづくりとコミュニティ活動の推進**  
◇まちづくりセンターの設置、自治活動への支援…など
- **健康・福祉体制の充実**  
◇市民の健康を守る会の創設、地域見守りネットワーク活動の推進…など
- **防犯・交通安全対策の充実**  
◇自主防犯活動の推進、交通安全街頭指導の強化…など
- **消防・防災体制の強化**  
◇自主防災組織の育成強化、防災訓練の実施…など
- **男女共同参画社会づくりの推進**  
◇出前講座の開催、男女共同参画計画の策定…など